

令和3年 第2回 教育委員会会議録	
1. 開会日時	令和3年2月24日(水) 午後2時00分
2. 場所	峰行政サービスセンター 第4会議室
3. 出席委員	吉野委員、佐伯委員、一宮委員、斎藤委員
4. 出席者	永留教育長、阿比留教育部長、吉野学校教育課長、庄司生涯学習課長、川辺文化財課長(欠席 八島次長兼教育総務課長)
5. 会議書記	扇課長補佐
6. 閉会日時	令和3年2月24日(水) 午後4時05分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 5	報告第3号 令和3年度一般会計当初予算(教育費)について
日程第 6	報告第4号 令和3年度対馬市島っこ留学里親・留学生決定について
日程第 7	報告第5号 要保護及び準要保護児童生徒の認定等について
日程第 4	議案第6号 令和3年度教職員の異動に関する内申について
日程第 8	その他

永留教育長	<p>始まる前に、八島次長が都合により欠席をしておりますので、総務課担当の説明につきましては扇課長補佐が行いますことをご了承願います。</p> <p>ただいまから令和3年第2回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録証明委員の指名」を行います。今回の会議録署名委員は、一宮委員さん及び斎藤委員さんを指名します。よろしく願います。</p>
斎藤委員	はい。
一宮委員	よろしく願います。
永留教育長	<p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」でありますがお諮りします。本会議の会期は本日一日にしたいと思っております。これにご異議ありませんか。</p>
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	<p>「異議なし」のようです。したがって、会期は本日2月24日の一日といたします。会議運営につきましてご協力をお願いします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。資料の2ページをお願いします。</p> <p>2月の2日に文化財保護ネットワーク会議を行っております。これは、地域の文化財を地域の人で守るため、文化財所有者や関係機関が集まって情報共有を行うものです。</p> <p>それから、3日の日に人権教育研究会来庁と書いておりますけれども、令和4年度に長崎県人権教育研究大会が対馬市で開催予定となっております。そこに向けた協議を行いました。</p> <p>それから、2月の4日に陸上自衛隊表敬訪問と書いておりますけれども、これは金田城跡の登山道をボランティアで清掃活動等をしていただきましたので、そのお礼に伺いました。</p> <p>同じ日に市民美術展表彰を行っております。対馬市民美術展に10回の出展をしていただいた方を表彰いたしました。今年は3名の該当者がありました。</p> <p>それから、9日と15日、佐須中学校統合地区説明会を行っております。金田地区、大調地区、2地区を行いました。いずれも承諾をいただきました。残りの阿連地区につきましては、3月1日に伺う予</p>

	<p>定になっております。</p> <p>それから、16日に対馬市校長会、18日に対馬市教頭会と入れておりますが、今年度の四課の事業総括を行っております。</p> <p>16日、17日とお船江跡総合保全検討委員会を行いました。国指定申請に向け、今年度は宗家文書であるとか長家文書から、お船江が作られた年代等を推定される資料が見つかっております。この年代についてしっかりした資料がないと国指定に申請できないということで、今年度は文書調査を中心に行っております。</p> <p>それから、19日に地区別教育長会を行っております。これは、令和3年度の教職員の人事異動について、県から異動案の提示を受けました。本日の会議で、その異動案についての承認をいただきたいというふうに思っております。</p> <p>以上で教育長諸報告を終わります。報告事項について何か質疑等ありましたら、「その他」の項でお受けしたいと思います。</p> <p>この後の進行についてちょっとお諮りをしたいと思いますので、1ページをご覧ください。日程の入れ替えを行いたいと思いますので、ご了解をいただきますようお願いいたします。</p> <p>この後、日程第4、議案第6号「令和3年度教職員の異動に関する内申について」を議題とするところですが、この議案第6号は、説明後検討する時間をしばらく取りたいと思います。よって、日程を入れ替えて、まず日程第5、日程第6、日程第7の報告を済ませた後に、日程第4の議案第6号を入れたいというふうに思いますがいかがでしょうか。よろしいでしょうか。</p>
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	<p>はい。では、そういう順番で進めさせていただきます。</p> <p>それでは、日程第5、報告第3号「令和3年度一般会計当初予算（教育費）について」を議題とします。</p> <p>事務局から報告をお願いします。扇課長補佐。</p>
扇課長補佐	<p>それでは、報告第3号「令和3年度対馬市一般会計当初予算（教育費）について」ご説明いたします。</p> <p>なお、この予算案につきましては、2月25日に開催される対馬市市議会第1回定例会に提案される予定です。</p> <p>私の方からは、教育総務課及び学校教育課所管に係るもので、主なもののみを説明いたします。</p> <p>令和3年度一般会計予算（教育費）の資料の1ページをお開きください。この表は、第2次対馬市総合計画から見る教育行政体系図とし</p>

て、ビジョン実現に向けた施策の全体像から、教育行政との関わりを記載しています。

2 ページでは、教育委員会四課の体系図です。郷土を愛する人材、つしまっ子の育成を指標に掲げ、四課それぞれが、安心して学べる学校教育環境の構築、地域の特性を生かした生涯学習の推進、学校、地域との連携、対馬特有の文化財の保護と活用などを目標として、それぞれの関わりについてまとめています。また、市の第2次対馬市総合基本計画や教育大綱とも補完しながら、教育委員会各課と国、県の行政機関はじめ、市長部局、地域なども含め、関連部局と連携することによる体系図を示しています。

3 ページは教育総務課、学校教育課のフロー図です。安心して学べる学校教育環境の構築を目標に掲げており、具体的には学校施設の環境整備と教育環境の充実を挙げ、施策の事業内容としては、それぞれの項目の罫線で囲んだ部分となります。

次に、資料6 ページをお願いします。令和3年度の教育費歳出予算は、目別予算内訳に示しているとおりで。予算規模としましては、一番下の歳出合計をご覧ください。30億5,333万5,000円となります。前年度当初予算と比較しますと、1億3,557万8,000円の増額で、4.6%の伸び率となっています。ただ、市長部局の所管である博物館費を除きますと、教育委員会所管の予算としては、6,684万5,000円の増額で、2.8%の伸びとなっています。

人件費を除いて、区分に沿って前年度と比較し、増減額の大きいものだけ説明をいたします。

7 ページから13 ページは主な事業についての概要説明ですので、参考にご覧いただければと思います。

14 ページからの資料が、目別ごとに費目ごとに記載しておりますので、そちらをご覧ください。

まず、教育委員会費につきましては、前年度と大きく変わったところはございません。

費目、事務局費の17節備品購入費の減は、今年度購入した南地区教育事務所の公用車の購入分の減となります。

18節負担金補助金及び交付金は、対象者見込額減による離島留学生ホームステイ補助金の減、及び島っこ留学推進事業補助金の対象者減によるものです。

15 ページの3目教職員住宅管理費は、入居不可能な今屋敷の厳原

小学校の教職員住宅3戸と、内山の久田小学校教職員住宅2戸を解体するための、設計監理委託や解体工事費が増額となっています。

16ページをお願いします。小学校費につきましては、1目学校管理費が前年度に比べ9,839万5,000円の増額となっています。

主な要因は11節役務費で、小学校に1人1台のタブレット端末を本年3月から導入しますので、その通信料など通信運搬費の増額や、厳原北小学校、小荷物専用昇降機改修工事や、比田勝小学校ののり面保護工事に伴う12節委託料の設計監理委託料や、14節工事請負費の増によるものです。

また、17節備品購入費は、児童の机、椅子が古くなっており、計画的に取り替えていくための購入費を計上しております。

16ページの下の方から17ページにかけまして、教育振興費について記載していますが、増額の主な要因は、12節委託料の通学バスの運行委託料の増によるものです。

13節使用料及び賃借料の増は、島山地区に来年度からスクールタクシー利用者がいますので、そのタクシー代などを計上したことによるものです。

17節備品購入費の減額は、スクールバス購入に係る車両の大きさの違いによるスクールバス購入費の減などです。

18節負担金補助金及び交付金は、合同音楽会を令和2年度は新型コロナの関係で中止とし、今後も開催しないということで補助団体より報告がありましたので、補助金を廃止したことなどによる減額です。

中程の3目学校建設費は、令和3年度に予定していた学校トイレの洋式化工事を、国の第3次補正予算に計上し前倒しでの対応としたため、今回計上しておりません。

中学校費の学校管理費は、10節需用費の修繕料の減額や、18ページの11節役務費の小学校1人1台導入のタブレットの台数増加による内容見直し等で、既存のタブレット通信契約が安くなったので、その分通信運搬費が減額となっております。また、13節使用料及び賃借料のICT機器借り上げ料に計上しておりました電子教材回線使用料につきましても、タブレット端末契約に含めたことにより減額しております。

14節工事請負費の減につきましては、久田中学校の建設工事が終了したことによるものです。

教育振興費ですが、12節委託料で、通学バス運行委託料が減額と

	<p>なった一方、19ページの18節負担金補助金及び交付金で、令和2年度に新型コロナウイルス感染症のために中止した修学旅行を、令和3年度に2学年分実施する学校が5校あることや、隔年実施校の変動による修学旅行費の増額などにより、教育振興費は増額となっております。</p> <p>3目学校建設費の減額は、小学校同様、トイレ洋式化工事を前倒しで、本年度補正予算に計上したことによる減額です。</p> <p>12節委託料の測量調査設計監理委託料は、厳原中学校校舎屋根改修工事や、雞知中学校校舎屋上防水工事など、次年度実施するための設計委託料となっております。</p> <p>幼稚園費は、10節需用費で、鶏鳴幼稚園の壁クロスや園児用トイレなどの修繕料の増額や、20ページの14節工事請負費に比田勝こども園浸水防止対策擁壁設置工事を計上したことにより、増額となっております。</p> <p>少し飛びまして26ページをお願いします。小学校給食費ですが、全体予算として3,838万2,000円の増額となっておりますが、増額の内容としましては、10節需用費で仁田小学校、中学校の食器等購入のための消耗品費や調理設備の修繕料の増加。12節委託料で学校給食会委託料の増加。また、仁田学校給食調理場を廃止し、峰学校給食調理場に統合するための、峰学校給食共同調理場改修工事による14節工事請負費の増や、17節備品購入費に、峰学校給食運搬車の購入費用を計上したことなどが、増額の主なものです。</p> <p>以上で、教育総務課及び学校教育課に関する予算の概要説明を終わらせていただきます。</p>
永留教育長	<p>続きまして、生涯学習課関係を庄司課長をお願いします。</p>
庄司課長	<p>それでは、生涯学習課関係の令和3年度当初予算についてご説明させていただきます、</p> <p>まず、4ページをお開き願いたいと思います。生涯学習課の推進というフロー図ですけれども、例年と変わっているところのみ説明をさせていただきます。</p> <p>昨年度まで実施しておりましたしま交流支援事業を、交付金使用が3カ年経過したため事業終了とし、削除しております。また、昨年度延期となりました東京2020オリンピックの聖火リレーは、今年5月8日に対馬市でも開催されることとなっております。そのために健康スポーツの枠に外枠で記載をしております。フロー図については以上でございます。</p> <p>予算につきましては、20ページをお願いいたします。</p>

中段以降に社会教育費があります。社会教育費でございますが、主に青少年事業に係る経費や、成人教育、文化団体等への補助金、社会教育委員の活動費に係る予算でございます。

増額の主なものは、12節委託料で、対馬ギターフェスティバル開催委託料の増や、17節備品購入費の庁用車購入費の増でございます。ギターフェスティバル開催委託料については、2年度は国の交付金の関係で9月補正で計上しているため、3年度当初予算では皆増となっております。

一方、減額の大きなものは、18節負担金補助金の中で社会教育振興費補助金で、コミュニティー助成事業と市民劇団の新演目制作のための補助金を、事業終了のため減額しております。

次に、21ページからの公民館費についてでございます。各町に指定管理を含め7館の公民館がございますが、この公民館の維持管理運営費に関する経費となっております。

増減の大きなものは、上対馬総合センターの防水工事費の12節設計委託料。それから、対馬市公会堂のトイレ洋式化に伴う12節設計委託料、14節工事請負費の増、及び18節負担金補助で、長崎県公民館大会が令和3年度対馬市で開催されることに伴い、開催地負担金300万円を計上していることが大きな要因となっております。

公民館費の需用費につきましては、水道光熱費、修繕料、消耗品等公民館の維持管理事業に関する経費が大きな割合を占めております。

それから、同じく12節の委託料で、公民館の警備、清掃、管理、舞台保守点検などの施設の維持管理に係る経費が大きなものでございます。

次に、24ページをお願いいたします。下段からの6項保健体育費、1目保健体育総務費についてですが、保健体育総務費は各町に58名のスポーツ推進員を委嘱しており、このスポーツ推進員の協力により市内各地で実施されております健康増進のためのスポーツイベントやスポーツ教室、またその事業に対する運営協力のための謝礼金等、また体育協会などの技術向上を図るための補助金に充てる予算でございます。

増額の主な要因は東京オリンピック聖火リレーの実施に要する経費で、そのほかは体育施設の適正配置や利活用のための委員会を立ち上げる運営費となっております。

大きなものにつきましては、19節負担金補助金で、対馬市体育協会補助金が1,930万円、それから子ども夢づくり補助金のスポー

	<p>ツ活動振興費補助金を、2年度と同様、一般分を含めて2,720万円を計上をしております。</p> <p>最後に25ページ中段からお願いいたします。体育施設費となります。体育施設費は、体育館、プール、総合運動公園等の維持管理に要する経費でございます。</p> <p>減額の主な要因は、各体育施設の14節工事請負費が件数の減に伴い減額となっております。一方増額の主なものは、17節備品購入費で、豊玉総合運動公園のスポーツトラクター購入や、電波法の改正に伴うワイヤレスマイクの購入費等を計上しております。</p> <p>体育施設費の予算の主なものにつきましては、需用費そして委託料ではございますけれども、市内体育施設の水道光熱費や修繕料、それから各種設備の点検、清掃管理等恒常的な維持管理費が主なものでございます。</p> <p>以上が、生涯学習課の経費でございます。</p>
永留教育長	次、文化財課関係について、川辺課長お願いします。
川辺課長	<p>文化財課関係の令和3年度のご説明をいたします。</p> <p>資料の5ページ、フロー図をご覧ください。基本的な形は変わっておりません。対馬特有の文化財の保護と活用を念頭に、いろいろ事業を進めていきます。特に国・県指定文化財の保存整備事業、対馬藩関連遺産群保存整備事業がスタートします。今年度中に対馬藩関連遺産群の保存整備計画作成を終わりにして、次年度は整備計画の方に移っていく予定です。</p> <p>右下の文化財団体との連携の欄の一番下に、対馬盆踊り保存連合会、その連携というのも今回新しく増えております。昨年度、新しく対馬盆踊り保存連合会というのを結成いたしましたので、今後は対馬の盆踊り、先日国の重要無形民俗文化財の指定の答申が出てますので、その保存と活用に向けて取り組んでいきたいと思っております。</p> <p>次の6ページをお願いします。令和3年度の文化財課関連の予算ですが、令和3年度の当初の内示が約6,380万、昨年度に比べて1,400万の増になっております。その理由というか内容をご説明いたしますと、資料の12ページから13ページをお願いいたします。</p> <p>令和3年度は、新たな事業が3つ、ここに増えております。まず1つ、ふるさと宝物館収蔵庫防災防犯整備事業が挙げられております。これは、峰町の海神神社の所有である重要文化財、銅造如来立像ほか宝物類を、ふるさと宝物館に安全かつ適正に保管するための施設の改修、防犯機器の設置等の予算を計上しております。これが大体720</p>

	<p>万円ほど予定しております。</p> <p>次に、金石城跡石垣等調査事業。これは、巖原町清水が丘にあります博物館の下辺りの石垣の3次元レーザー測量を、令和3年度に実施するようにしております。石垣の状況をよく把握して、今後の整備とかに対応したいということで、一部でありますけど予算を上げております。それが1,300万ほどということです。</p> <p>次に、越高遺跡保存整備事業が挙げられます。先日、県の文化財に、つい2月18日ですかね、指定が決定されました越高遺跡ですが、県の補助を使いまして、大雨や波浪の影響によって崩壊しつつある越高遺跡を、大事に保存していくための保存整備工事を実施するようにしております。越高遺跡の調査等に関しましては、引き続き市内遺跡等発掘調査事業というところで、調査等は進めていきます。こちらの新しい事業は、保存整備に関わるものを主にしていきたいと思っております。</p> <p>次に、23ページの一般会計の歳出予算資料をお願いいたします。文化財関係の予算は22ページ、23ページにわたっております。主なものが、大体23ページが主なんですけど、その中で、先ほど申しました新しい事業の関係で、委託料、工事請負費の金額が特に上がってきております。レーザー測量とか設計監理の委託料、管理委託料等がちょっと3年度は上がっております。工事請負費もふるさと宝物館の収蔵庫改修工事が720万、越高遺跡の保存修理工事が400万です。</p> <p>18節の負担金補助及び交付金の一番下にありますが、金額は少しなんですけど、対馬盆踊り保存連合会に補助金を3年度から計上しております。</p> <p>文化財関係の予算は以上です。主なものをご説明しました。</p>
永留教育長	報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんでしょうか。
吉野委員	いいですか。
永留教育長	はい。
吉野委員	<p>14ページ、事務局費の報酬の下から2番目の中高一貫推進協議会委員報酬っていうのは、これは佐須奈中学校の分なんです。協議会委員っていうのは。去年からになってるようなんですけど、これ、私初めて気がついたもんやけん、このことと。</p> <p>それからもう一つ、次のページ、これは役務費の事務局費でピアノ</p>

	調律っていうのは、各学校ピアノ調律料があるのに、事務局にもピアノ調律料っていうの計上してありますが、これは何だかちょっと分かりませんので、このことをちょっとお尋ねします。
永留教育長	分かります？
扇課長補佐	はい。 中高一貫の点は、上対馬高校と比田勝中と佐須奈中学校です。 それと、ピアノ調律料、これは教育支援センターのピアノの分です。
吉野委員	支援センターね。
扇課長補佐	はい。
吉野委員	分かりました。
永留教育長	よろしいですか。 別件ではありませんか。
一宮委員	はい。
永留教育長	一宮委員。
一宮委員	一宮です。生涯学習課の方にお尋ねしたいんですけど、維持工事費ですかね、社会教育の体育館の雨漏りが非常に2年度話題になりましたけど、予算との計上で、今年度、その辺りの目処を教えていただければと思います。
永留教育長	庄司課長。
庄司課長	<p>体育施設の工事請負費、修繕料につきましては、雨漏りの方は今年度入ってはおりません。雨漏りが部分部分、その都度悪いところにつきましては雨が降ったときとか調査して、対応しているんですけども、全体的な補修となりますと大規模な金額が必要となりますと、なかなか全面補修というのができないような状態でございます。現在のところ工事費につきましては、野球場の照明とか、陸上競技場の公認認定とかに必要なものとか、体育館の消火栓ポンプ等を、今年度は計上しております。</p> <p>また、その都度、修繕料につきましては、対応は修繕料の方でしていきたいと考えております。</p>
一宮委員	ありがとうございました。各社会教育の体育館の雨漏りは非常に現実的な問題でして、利用者にとっては非常に大変な状況があります。教育委員会の立場で幼稚園の運動会にも出席させていただいているのですが、厳原幼稚園が雨天の場合は清水が丘の体育館で実際運動会をされるんです。その時も前日雨で、体育館の隅々には新聞紙をしい

	<p>て実施しておられました。</p> <p>本日の私の意見としては、こういうふうな予算を出すときに、そういうふうな非常に困っている状況、現実として、それをやはり訴えないと、いつも予算がないとか、ちょっと予算が全面改修すると非常に厳しいとかいうふうな形でしていくと、施設の崩壊が進み、更にもっともっと多額の予算が必要になってくるという状況になると思います。1カ所だけでなく、対馬市はいろんなところが体育館、雨漏りは問題になっているので、できればこういうふうな予算を計上するときに、ご検討いただきたいです。</p>
永留教育長	庄司課長。
庄司課長	<p>一応、予算につきましては、体育館等を管轄しております生涯学習センターの方から、要求をいただいた上で計上をしております。その中で緊急を要するものとか、その辺を財政課のほうとも協議をいたしまして、最終的に予算計上するということになっておりますけれども、委員御指摘のとおり、対馬市の体育館がもう老朽化が著しくて、各所で雨漏りしていることも把握はしておりますけれども、一応、雨が降った後には、その状況を各センターに確認するように連絡はしております。</p> <p>確かに、大きくなって躯体自体が悪くなる前にした方がいいとは思いますが、部分補修でできるところは部分補修をしながら、現在対応をさせていただいておりますので、また振興計画とか計画的に体育施設の整備の方も進めてまいりたいと考えます。</p>
一宮委員	よろしくお願いします。
永留教育長	<p>補足ですけれども、対馬市の体育施設につきましては、来年度、検討委員会を立ち上げて、適正配置とか統廃合とか、そういうものを検討するようにしております。</p> <p>別件ではありませんでしょうか。</p>
吉野委員	はい。
永留教育長	吉野委員さん。
吉野委員	<p>8ページの学校給食調理場統合事業、峰に移すというのなんですけど、26ページの予算資料によると、学校給食改修工事が3,386万9,000円。ところが、8ページの9が、3,560万9,000円で、174万の差が、これはどういう意味ですか。</p>
扇課長補佐	何ページと何ページですか。

吉野委員	8ページが一番下、その中の峰調理場の改修工事、3,560万9,000円。それから26ページ、給食改修工事、14工事請負費、それは3,386万9,000円。この差が、工事料だけでも174万の差があるのはどういう意味でしょうかという。
永留教育長	課長補佐。
扇課長補佐	26ページの12節の委託料の測量調査設計監理等委託料の174万。
吉野委員	どこ？
扇課長補佐	上から4列目です。委託料の欄の。
吉野委員	4番目、はい。
扇課長補佐	これも含めた額が、こちらの予算説明資料の3,560万9,000円となっています。
吉野委員	設計委託じゃないですね。
阿比留部長	事業規模として書いてるんで、工事費としてまとめてるんですよ。8ページの分は、3,560万9,000円は。
吉野委員	工事費やろ。
阿比留部長	工事費として1つにまとめてるんですよ、委託料も含めて。予算は委託料と工事費が別々ですから、174万の差額というのは、その委託料も足して3,560万9,000円になりますよという。
吉野委員	この差がね。
阿比留部長	はい。
吉野委員	分かりました。すいません。了解。
永留教育長	項目が違うもんですからね。
阿比留部長	事業としてまとめてるもんですから。すいません。
永留教育長	別件ありませんでしょうか。
佐伯委員	はい。
永留教育長	佐伯委員さん。
佐伯委員	一枚ものの予算内訳の方で、博物館費が載ってて、博物館の関係ってというのは、教育委員会に。
扇課長補佐	教育費に。
佐伯委員	教育費の方にお金は入ってはくるんですか。何かもう市長部局の

	<p>方で基本的にはされてあるような認識だったので、あんまりこれは触れてこなかったんですけど。予算としてこちらの方に載ってきてという、その意味合いとか経緯っていうか、それを教えていただけたら。私たちが担当で、教育委員会が担当っていうことであれば、いろいろ質問もしたり説明も受けたりとかいうことをやりやりして行って、最後予算を承認という形で、そういう流れになるかどうかと思うんですが。これまでの説明では市長部局の方が博物館はやりますよと、そういうことでずっとお話を聞いてて、そうなんだなと思ってたけど、予算を見てみるとそこの中に計上されてるっていうのは、ちょっと不思議だなっていう。</p>
阿比留部長	<p>佐伯委員さんから言われるの、ごもっともだと思うんですけども、教育費の中で従前から博物館費というのはずっとあったんですね。担当する部局に関しては、今まで教育委員会とあれとで、できるまではお互いでやってたわけですけども。いざできて、今後の管理をどうするか、運営をどうするかという話になったときに、保存活用という形でいくと、今後博物館に関しては活用というか、外に向けて見せる事業になるだろうと。そのことに関しては、文化財課で担当するよりも、市長部局の中で観光部局あたりで持つべきではないだろうかということの判断で、市長の方が博物館については、予算的には教育委員に計上してるけども、博物館の運営そのものについては市長部局の方でやりますよということになったので、教育委員会からその部分が外れて、実際運営をされてるわけですけども。ただ、予算上に関しては、今まで従前どおり教育費の中で、博物館費ということもありますし、国関係のことからいうと、教育委員会で持っても全然おかしくはない、そういう自治体もあるわけですけども。対馬市の場合はそうではなくて、市長部局の方で博物館を運営していくという形になっておりますので、少し予算的には分かりにくいかもしれませんが、教育費の中に計上しているという実態です。ほかに意味はありません。</p>
佐伯委員	<p>分かりました。ありがとうございます。</p>
永留教育長	<p>もう一つ補足するならば、博物館建設が始まったとき、文化財課の中にメンバーがいたんです。それで、教育委員会予算の中に最初入れたもんだから、ずっとつながりがあるから、教育予算の中に今でも入ってるんです。そういう流れもあります。</p>
佐伯委員	<p>分かりました。ありがとうございます。</p>

永留教育長	一宮委員さん。
一宮委員	今の博物館関係で、活用は市長部局という形で、運営ですね。そこには、そうしたら全然教育委員会関係は誰も入ってないんですか。
阿比留部長	兼務辞令で、今2名の職員が兼務しておりますし、併せて博物館の方にも兼務辞令で文化財課の職員が1名おまして、都合行き来するというか重複してるのは、3名の職員が文化財課と博物館の中で兼務辞令で対応してるということです。
一宮委員	じゃ、文化財課の職員が2名ほど兼務してるということですね。
阿比留部長	はい。博物館推進室職員が、越高遺跡等のこともありますし、そういう形で兼務をしております。ほかにもいろいろ、こども未来課であったり、健康づくりであったり、いろいろなところで兼務で出ておりますし、今のコロナに関してもそういうふうな対応を、2課にまたがってというような形で対応しておりますので。 詳細は文化財課長が把握しておりますけども、密に、それこそ密に連携を取りながらという部分は、もう委員からご指摘のとおりやっておりますので。
一宮委員	役割分担を明確にしながら、予算計上は教育委員会の方になったとしても、やってるっていう理解の仕方をしておけば、私たちはよろしいですかね。
阿比留部長	そうですね。
一宮委員	分かりました。
永留教育長	ほかにありませんでしょうか。
吉野委員	もう一つ。
永留教育長	はい。
吉野委員	直接この予算とは関係ありませんけど、新聞に豊玉認定こども園の整備事業ということで、3,740万円が新聞に載ってたんですが、認定こども園というのは、幼稚園、保育所の就学前の子供の施設というか、幼児教育・保育を提供する機能っていうことで、県の指定とかなってたんですけども、豊玉幼稚園とかいう計画があるんですか。もう、この豊玉認定こども園の整備計画というのは、民生費の予算で保育所を主にしたものだけなのか、それと比田勝の幼稚園の関係もあったもんやから、豊玉の認定こども園っちゅうのが、計画に来年度のつてたので、その豊玉にもそういう計画があるのかなと思ったんで、ち

	よっとお尋ねします。
阿比留部長	<p>こども園には従前から国の法律で4つの形があるというふうにいわれております。幼稚園型、保育園型、幼保連携型、地方裁量型というようなこども園があるわけですが、比田勝こども園については幼保連携型という形で、本来であれば福祉部局の方で事務を行うということが本来なんですけども。建設の時にいろいろございまして、その流れの中で教育委員会が今事務を持つてるわけですが、これも福祉部局の方に移すということで作業を進めております。こども未来課というような課ができておりますし、県の担当課もこども未来課というようなことで、こども園を実際運営している長崎県内のほかの自治体はございません。ほとんどが福祉部局の方でやっております、うちと佐々町ですかね、だけがこども園の運営に携わっているということで。</p> <p>豊玉の方についても、本来はもう福祉部局で、豊玉については保育園型というふうな形で。当然1号認定がございまして、幼稚園の部分もあるんですけども、そこについては、令和3年度に基本計画並びに基本設計、そして令和4年度に運用開始というようなことで。次年度、その辺の協議が持たれるだろうということでは思っておりますけども、現時点では、予算要求までの時点においては、教育委員会の方に協議の申入れもあっておりませんので。今後、その辺の協議が進められてということでは聞いておりますけども、現時点では保育園型ということでの運営がなされるということにして。県内の状況を見ても、教育委員会が担務しているところはございませんので、今後は協議はあるとは思いますが、1号保育ですか、保育にかけないというような形の対象児童が出てくると思っておりますので、その辺は協議はあると思えます。</p>
吉野委員	近い将来、比田勝こども園も、もう福祉の方に移る予定がある？
阿比留部長	もうわれわれの方は移したいということで話はしておりますけども。
吉野委員	幼稚園も一緒に引っ張っていくと。
阿比留部長	幼稚園児はそうですね。ただ、幼稚園教諭等の研修もございまして、身分の関係もありますし、人事の関係がございまして、教育委員会が全く手を引くよということではなくて、その部分には関与しながら、事務的な部分は福祉部局の方という流れになっております。
吉野委員	分かりました。

永留教育長	仁位地区、豊玉にこども園を作ろうと。
吉野委員	作ろうと。
永留教育長	はい。
永留教育長	<p>別件ではありませんでしょうか。</p> <p>じゃ、ないようでしたら、以上で報告第3号「令和3年度一般会計当初予算（教育費）について」の報告は終了いたします。</p> <p>続きまして、日程第6、報告第4号「令和3年度対馬市島っこ留学里親・留学生決定について」を議題とします。</p> <p>事務局から報告をお願いします。扇課長補佐。</p>
扇課長補佐	<p>報告第4号「令和3年度対馬市島っこ留学里親・留学生決定について」報告いたします。資料につきましては、対馬市島っこ留学里親・留学生決定の報告という資料と、別紙の島っこ留学資料の2冊によりご説明申し上げます。なお、別紙の資料につきましては、会議終了後に回収させていただきます。</p> <p>それでは、対馬市島っこ留学里親・留学生決定の報告をお開きください。令和2年10月21日に開催しました第2回対馬市島っこ留学推進協議会で、里親の更新、終了について報告をし、令和3年1月21日に開催しました第3回対馬市島っこ留学推進協議会で、留学生の終了、継続、新規受け入れについて、左記のとおり承認されましたので、対馬市島っこ留学制度実施要綱第2条第2項の規定により、教育委員会に報告するものです。</p> <p>まず、里親についてですが、継続いただいた方が2世帯、終了となる方が2世帯となり、仁田中学校区のみとなります。</p> <p>次のページをご覧ください。島っこ留学生についてですが、契約解除が1名、終了が5名となります。</p> <p>次のページからが令和3年度留学生となりますが、今年度に引き続き継続が4名、新規が6名の合計10名となります。</p> <p>別紙の島っこ留学資料の1ページに、留学生の一覧を記載しております。仁田小学校5年生が1名、6年生が2名で3名の留学生が在籍することにより、仁田小学校では複式学級が解消される見込みとなっております。仁田中学校の1年生が4名、2年生が1名、3年生が2名となります。</p> <p>2ページをご覧ください。里親の受け入れ人数は志多留の●●さんのところが6名、檜滝の〇〇さんのところが4名、受け入れをしていただくこととなっております。</p>

	<p>4ページから8ページに島っこの終了申入れ書、9ページから12ページに更新申込書、13ページからが新規申込者の申込書を添付しておりますので、ご覧いただきたいと思います。</p> <p>地区別としましては、長崎市から1名、神奈川県横須賀市から1名、大阪府池田市から1名、福岡県那珂川市から1名、福岡県糸島市から2名、この2名は姉妹で留学となります。留学先の学校長を含め、協議会において議論いただき、受け入れについて承認をいただいております。</p> <p>以上、簡単ですが報告を終わらせていただきます。</p>
永留教育長	報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんでしょうか。
一宮委員	はい。
永留教育長	一宮委員さん。
一宮委員	<p>一宮です。どんどん島っこ留学の生徒さんが増えているような形で、この事業もある程度定着してきつつあると思うんですけど。</p> <p>今回は仁田中学校・小学校の方にほとんどの生徒が、全員が行くって形で。また、その辺り、長崎、神奈川、大阪、福岡辺りからお子さんがおいでになりますけど、学校の校風なり、対馬の子供との人間関係はうまくいっているのでしょうか。</p> <p>仁田中学校の方に全部お世話になることが、ちょっと気になるんですよね。学校の負担はないのでしょうか。その辺りはいかがなんでしょうか。</p>
永留教育長	扇課長補佐。
扇課長補佐	<p>今年度は、今現在は、西部中と仁田中と仁田小で10名いるんですけど。この留学生を受け入れる段階で、里親さんがまづいないことには留学生も受け入れができないので、今年度中に更新・終了で、新規の募集もしたんですけど新規の申出がなくて、更新された方が仁田小学校、中学校校区の2名だけということですので、今回仁田小、仁田中しか受け入れができなくなっております。校長先生とかもいろいろ話をする中で、児童生徒数が少ない中に島っこの割合が増えてくるのもどうかというところもあるんですけど、今回は継続も含めて10名でということで協議会の中でも決定をしておりますので、一応これで受け入れを決定しております。</p>
永留教育長	一宮委員さん、いいですか。

一宮委員	<p>ご負担をおかけいたしますね。</p> <p>もう一点、10ページの、これはお尋ね、この◆◆さんっておっしゃる方、この人は継続になるんですかね。</p>
扇課長補佐	はい。
一宮委員	「里親を替えていただきたいです」と書いていますが、この辺りの対応はどういうふうになっているのでしょうか。
扇課長補佐	上の段の16番で◆◆さん、備考欄で今現在は〇〇さんのところにいるんですけど、〇〇さんと●●さんしかいないので、●●さんのところに新年度からは転居してもらうという話になってます。
一宮委員	じゃ、関連でよろしいですか。
永留教育長	どうぞ。
一宮委員	<p>「うちの子合わないから替えていただきたい」こうだからっていうふうな形をどこまで、保護者の意見を酌み取るかっていうことも、ある程度のラインを持つとかなないと。</p> <p>今度は里親さんが2件ですよね。この里親さん同士もやっぱりちょっと難しい関係にならないとも限らないので。何かその辺りも、子供たちが増えたり、いろんな要素を含んでるお子さんたちを預かることになるので、そこは慎重にしていかないと、今度は里親さんへの負担っていうのがすごく大きくなったり、受け入れてる学校への負担がすごく大きくなったりして。制度はどんどん膨れ上がるけども、実部隊のほうは非常にいろんな思いをしてその制度を支えるっていうことがないように。やっぱり発足して7～8年なってますね。その辺りを大事にされとかなないといけないのかなって思います。</p>
永留教育長	そういう詳細については、また推進協議会の中でやっていけばいいと思うんですね。この場で云々する中身じゃないと思いますので、今のような意見を推進協議会の中に出していただいて、もんでいただければなと思います。よろしくお願いします。
扇課長補佐	一応、推進協議会の中に、年に3回開くうちの1回は、里親さんも実際出て、一緒に出てもらって意見交換会をしたり、里親さんだけの意見交換会をしたりというのを、今年度から行ってます。お互いのいろんな子供がいて、いろんな場面でどういうふうな対応、よその里親さんがどうしているとか、そういったのも含めて共有するようにしてますので。
永留教育長	ほかになければ次に進みたいと思いますが、よろしいでしょうか。

会場	「はい」の声。
永留教育長	<p>では、報告第4号「令和3年度対馬市島っこ留学里親・留学生決定について」の報告は終了します。</p> <p>続きまして、日程第7、報告第5号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等について」を議題とします。</p> <p>事務局から報告をお願いします。吉野課長。</p>
吉野課長	<p>資料のほうは8ページ、9ページをご覧ください。</p> <p>なお、校種別、学校別の児童生徒の氏名等につきましては、別にお配りしている資料をご参照ください。その資料につきましては、この会終了後に回収いたしますことをご了承ください。</p> <p>今回は、令和3年1月1日現在の認定者数と、令和3年2月1日現在で認定した要保護及び準要保護の人数を報告いたします。</p> <p>8ページ、小学校の準要保護認定者は、令和3年1月1日現在の認定者が158名、令和3年2月1日付の新規認定者が5名、そして1名の取消がありましたので、合計162名となっています。9ページ、中学校の準要保護認定者は、令和3年1月1日現在の認定者が83名、令和3年2月1日付の新規認定者が3名で、合計86名となっております。</p> <p>次に、要保護についてですけれども、また戻っていただいて8ページ、小学校の要保護認定者は、令和3年1月1日現在の認定者が13名、令和3年2月1日現在で3名の取消がありましたので、合計10名となっています。9ページ、中学校の要保護認定者は、令和3年1月1日現在の認定者が12名、令和3年2月1日付の新規認定者等はいませんでした。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	<p>報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんでしょうか。</p> <p>じゃあ、質疑等ないようですから、報告第5号「要保護及び準要保護児童生徒の認定等について」の報告は終了いたします。</p> <p>戻りまして、日程の第4、議案第6号「令和3年度教職員の異動に関する内申について」を議題とします。吉野課長。</p>
吉野課長	「人事案件につき非公開」
永留教育長	<p>今から異動名簿をお配りして、皆さんに検討をしていただきます。休憩を兼ねて、40分までじっくり検討をしてください。40分から再開をする予定です。</p>

	(休憩)
永留教育長	再開します。 検討していただいたと思いますので、審議方よろしくお願ひします。質疑等ありませんでしょうか。
会場	「ありません」の声。
永留教育長	それでは、質疑等ないようですから、これから議案第6号を採決します。 お諮りします。議案第6号「令和3年度教職員の異動に関する内申について」は、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。
会場	「異議なし」の声。
永留教育長	「異議なし」と認めます。よって、議案第6号は原案のとおり可決されました。 続きまして、日程第8「その他」の事項に移ります。 まず初めに、各課の事業予定を報告させていただきたいと思ひます。お手元に3月分の事業予定表を配布しておりますのでご覧ください。 教育総務課から順に、主な内容について報告をお願いします。
扇課長補佐	教育総務課の3月の事業予定について説明します。 まず、3月1日、対馬3校卒業式。同じく1日に、佐須中学校統合地区説明会。これは阿連地区で行う予定です。 3日、予算審査特別委員会が行われます。 5日、総務文教常任委員会が行われます。 3月の14日、小綱小学校の閉校式が行われます。 その他ですけど、月間業務としまして、島っこ留学の受け入れ準備を行いたいと思っております。 以上です。
永留教育長	学校教育課、お願いします。
吉野課長	学校教育課です。 2日、定例校長会です。 3日、定例教頭会です。 9日、10日、学校教育課ではありませんが、公立高等学校の入学後期選抜の学力検査が入っております。 12日が鶏鳴幼稚園の卒園式、15日が巖原幼稚園、比田勝こども園の卒園式、16日、17日、18日と、市内の小・中学校の卒業式が入っております。なお、卒業式についてですが、市教委からの出席

	<p>は、新型コロナウイルス感染症対策として、出席はしないということにいたしました。これについては文書で配布をいたします。それから、卒業式の来賓の出席につきましては、基本的に自粛することを基本とするということで指示を出しております。学校の実情に応じて、近隣校と情報を共有しながら決定をしていくと思いますが、学校によって多少違いが出てくるので、何人か呼ぶ学校とかもあるかもしれませんので、お伝えをいたします。</p> <p>24日が修了式。</p> <p>それから、ここにはありませんが、26日に退職者の辞令交付式を予定しております。</p> <p>また、31日には、新補の校長の辞令交付式を対馬市内に赴任する者について行う予定を、現在のところしております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	生涯学習課、お願いします。
庄司課長	<p>生涯学習課です。</p> <p>記載はしてありませんけれども、3日に予算審査特別委員会に出席します。</p> <p>5日には総務文教常任委員会に出席をいたします。</p> <p>めくっていただきまして、3月21日ですけれども、長崎OMURA室内合奏団コンサートを開催いたします。これは2月7日に予定していたものを、緊急警報、それに伴い延期したものになります。</p> <p>月間業務としましては、3年度の施設管理等の契約準備等を進めてまいります。</p> <p>以上でございます。</p>
永留教育長	文化財課、お願いします。
川辺課長	<p>文化財課の3月の主な予定は、3月2日に、まず校長会がございます。</p> <p>3日に予算審査特別委員会、5日に総務文教常任委員会があります。</p> <p>11日に、峰町のふるさと宝物館に関する文化庁とのリモート会議が入っております。先ほども少し説明しましたが、韓国人による盗難事件がありまして、峰の木坂神社の仏像だけ1体帰ってはきてるんですけど、現在博物館の方に収蔵中です。地元からも、早くから地元に戻してくれという要望と、もうそれが最近ではお叱りになってきてるんですけど。しかし、文化庁は過去に2回盗難に遭ってるっていうこ</p>

	<p>とをすごく大きく考えられてまして。無人なんですよ、あそこの神社。なので、なかなかOKと言ってくれないところがあるんです。でも、それも並行して、令和3年度には宝物館の改修の予算っていうのを上げてるんですけど、そこでまた再度国からどれくらいの補助が取れるか、どれくらいの注文があるかというところを、この11日に協議をする予定です。</p> <p>次のページにいきまして、19日に文化財保護審議会、今年度2回目の会議を予定しております。</p> <p>3月は、ここ何年か、2年かけて作ってきてました、対馬藩関連遺産群保存活用計画と、あと過去の根曾古墳群の発掘調査報告書、2つの刊行物を予定してます。まず3月中になんとか頑張って完成させてしまおうとって、担当が一生懸命やってるところですので、出来上がったら教育委員会の皆様にもご覧いただけることかと思っております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質疑等はありませんでしょうか。
一宮委員	<p>質問です。小綱小学校の閉校式につきましては、一応、教育委員としての出席で報告しております。</p> <p>今のところ考えておくのは、14日は教育委員としての出席を、まだストップがかかるまでは姿勢を持つとってくださってという捉え方でいいんです？</p>
永留教育長	そうです。
一宮委員	分かりました。
吉野委員	去年の浅海中学校のことがあるから。
永留教育長	別件ありませんでしょうか。
吉野委員	生涯学習課、21日のチラシはない？
庄司課長	今日持ってきてませんが、後でお渡しします。
永留教育長	<p>ほかにありませんでしょうか。</p> <p>じゃあ、ないようでしたら本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で、事務局からお願いします。</p>
事務局	3月は25日木曜日に、この会場で予定したいと思います。よろしくお願いします。
永留教育長	よろしいでしょうか。

